

視察研修レポート

委員氏名 佐野 弥奈美

視 察 先	池田町議会
調 査 事 項	(1) インターネット中継について (2) 通年議会の運用状況について (3) 広報特別委員会（広聴）について
委 員 所 感 (意見・課題・中 標津町への反映 など)	今回、ネット中継が気になっていて質問もそれのみとなってしまいました。 池田町のネット中継は有線テレビの延長ということで、昭和48年から町民に対して開かれた議会という感じがしました。 地デジになったことにより、ネット中継を行ったが、スムーズに見ることができないことから安定化したYouTubeによる配信に変更したそうです。 早くから中継を行っていたためネットへの移行もスムーズだったのだと思います。 容量不足対策やコスト削減のために始めたYouTubeですが、サーバーダウンしないように庁舎内配信設備を設置し職員がYouTubeとは別に配信が見られるようになっていました。 中標津町の議長席にあるようなパネルがPC上に画面にあり、カメラワークや発言者の名前表示など素早い対応ができるようになっていました。 ただ、どこもそうだと思いますがネット環境がない、使い方がわからない高齢者に関しては、広報誌で詳しく乗せる努力を行っているそうです。 また、紙面の都合上、行政報告などは町の広報誌に掲載してもらうなどの住み分け的なことも行っていましたが、予算や紙面上の面からも参考にすべきかと思います。 いずれも議会事務局が、作成し広報委員会はチェック機能的なものになっているとのことで、事務局の負担も大きいと思われました。 できることはできるだけ自分たちでやることも議員の仕事の一つかなと思いました。

視察研修レポート

委員氏名 佐野 弥奈美

視 察 先	幕別町議会
調 査 事 項	(1) 議会基本条例について (2) 広報広聴委員会について (3) 災害時対応方針について (4) インターネット中継について
委 員 所 感 (意見・課題・中 標津町への反映 など)	新しい庁舎により、インターネット中継の環境整備も行われており、HP 上でも定例会の録画が案件ごとに再生できるようになっている。 広報委員会はもともと中標津と同じように特別委員会だったのを常任委員会に変更されていますが、HP の更新や中継の編集など池田町と同じく事務局の協力の方が大きいと感じました。 手慣れている事務局にお願いするのが一番早いのかもかもしれませんが、負担が大きくなるのも問題だと思います。 常任委員会とするならば、事務局協力のもと委員がやってこそその広報広聴委員会だと思います。 災害時の対応については、中標津ではオクレンジャーを利用した研修を行いました。ちゃんとした文書化も必要と思いました。 今回 2 か所の視察を通じて、中標津町議会も確実に改革が進んでいると改めて感じることができました。